

あいさつ運動の好事例

備前市立片上小学校

(児童数137名 教職員数23名)

あいさつパワーですてきな1日がスタート 元気と笑顔が行き交う片上小！

～ 学校・家庭・地域が連携して取り組む学校 ～

アピールポイント

毎月10日は、片上小あいさつの日です。

あいさつの「のぼり旗」が校門付近に数本立ち並び、地域ボランティアの方のすてきな笑顔と声、そして、それに応える子どもたちのあいさつの声で活気ある1日がスタートします。

実際の様子



取組の概要

■児童生徒の実態

- ・素直で元気な子どもたちですが、自分で考えて進んで物事に取り組んだり、みんなの前で表現したりすることに消極的な児童が多いです。

■活動内容

- ・毎月10日を片上小学校あいさつの日としています。
- ・地域ボランティアの方は、児童玄関に集合し、子どもたちをあいさつで迎えます。
- ・PTAの方は、襷をかけ児童の付き添い登校をします。学校へ到着すると、登校の様子をチェックシートに記録し、あいさつボランティアに合流します。
- ・教職員は、地域の危険箇所立ち、あいさつや交通ルールの登校指導を行います。

■取組の参加メンバー

- ・地域ボランティア「おひさま」
- ・PTA
- ・教職員

■成果・効果

- ・大勢の方が関わり、この取組が定着してきています。
- ・PTAも登校指導のあと、あいさつボランティアに加わろうという動きが起こり、活動する方が増えてきています。
- ・外部から訪れた方や地域の方からも、あいさつについて称揚してくださる方が増えてきています。
- ・朝のあいさつだけでなく、日中、外来客に校内で出会ったときや友達と下校時に別れるときにも、進んであいさつができる児童が増えています。
- ・隣接する岡山県立備前緑陽高校の生徒も非常によいあいさつができ、地域の方からも認められ、小学生のよいモデルになっています。